

麻疹

麻疹とは

麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。「はしか」とも呼ばれます。

感染経路

空気感染、飛沫感染、接触感染でうつります。感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。



症状

感染して約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱とかゆみを伴った発疹が出現します。肺炎や脳炎などの合併症を発症することもあります。合併症がなければ、主な症状は7～10日で回復します。



治療

麻疹に特効薬はありません。高熱には解熱剤を服用というように対症療法を行います。



予防方法

麻疹は感染力が強く、マスクやうがい手洗いで防ぐことはできません。最も有効な予防法は予防接種です。麻疹ワクチンを接種することによって95%以上の人が免疫を獲得できると言われています。また、2回接種することで1回の接種では免疫が付かなかった人の多くに免疫を付けることができます。さらに、接種後年数の経過と共に、免疫が低下した人には2回目のワクチンで免疫を増強させる効果があります。



抗体検査とは？

麻疹に対する抗体が身体の中にどれくらいあるのかを調べる検査です。その結果によって、感染しやすいのか？感染しにくいのか？予防接種を行ったほうが良いのか？を判断していきます。



もっと日本を。もっと世界へ。

麻疹にかかったら受診は？

麻疹のような症状がある場合は、医療機関に電話で伝え、受診の可否や注意点を確認し、その指示に従ってください。麻疹は感染力が強いため、受診の際は必ずマスクを着用し、公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

麻疹にかかったら学校は？

麻疹は学校保健安全法により第2種感染症に指定されており、「解熱後3日を経過するまで出席停止」と決められています。登校停止感染症としての手続きが必要です。國學院大學ホームページを参照してください。

参考：厚生労働省 [麻疹について | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)

もっと日本を。もっと世界へ。